

オーナーズマニュアル

Répétition Souveraine

独自の機構に基づいて設計されたデザイン

F.P.JOURNE
Invenit et Fecit



序文

Répétition Souveraine

世界初の超薄型ミニッツリピーター

ミニッツリピーターはすべての複雑時計の中でグランソヌリの次に複雑な機構を備えていると言えるでしょう。私は、今までにない革新的なミニッツリピーターを作りたかったのです。ムーブメントの厚さわずか4.00mmというこの超薄型ミニッツリピーターの実現のためには全く新しい構造が必要でした。

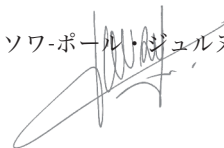
普通、多くの人々はシンプルなシルバー製ダイヤルにこのような複雑なメカニズムが隠されている事を決して想像しないでしよう。クロノメーター・スヴランと同様のデザインを用いたダイヤルは10時位置の窓から、時、クォーター（15分）、分のチャイム用のハンマーが見えるようにデザインし、ケース側面の10時位置にスライドレバーを配置しました。インデックスは深い青色で表示され、ブルースチール針の色と調和しています。

レペティション・スヴラン製作の原点は、測時学の歴史上類を見ない画期的発明となるミニッツリピーターを作ることでした。レペティション・スヴランはクロノメーター・スヴランのような測時学上の特徴を備えながらわずか0.35mmの厚さしか増すことなく、超薄型ムーブメントを実現しました。レペティション・スヴランのムーブメントはその技術的な背景をクロノメーター・スヴランと共有していますが、ミニッツリピーター機構という複雑機能を組み込むことにより部品点数はほぼ2倍になりました。また、従来のミニッツリピーターとは異なり、すぐれた防水性を備える事にも成功しました。

18世紀初頭に作られたリピーターは、ケースの端のスライドレバーを作動させることで時、クォーター（15分）と分のゴングを叩くことにより、暗闇でも時刻を知らせる事を可能にしました。そして、この機構を製作するために、時計師達は0からのスタートに挑まざるをえなかったのです。この時代の時計のケースはほとんどがスチール製で、この金属はリピーターのゴングの素材としては最高のものでした。

レペティション・スヴランのステンレススチール製のケースは、厚さ8.80mmであり、クロノメーター・スヴランよりも0.40mmだけ厚くなっています。このレペティション・スヴランはソヌリ・スヴレンヌと全く異なる構造を備えています。この二つの時計の共通点は非常に少なく、ゴングの形状（特許取得済み）とステンレススチールをケースに用いていることの2点にすぎません。ソヌリ・スヴレンヌの製作がヒマラヤを登るのと同じくらい難しいならば、このミニッツリピーターの製作はモンブランへの登頂に匹敵すると言えるでしょう。

フランソワ・ポール・ジュルヌ



超薄型ミニッツリピーター

わずか4.00mmのムーブメントに収められた革新的なミニッツリピーター機構と美しい音色を実現した厚さ8.80mmの薄型防水ケース。

フランソワ-ポール・ジュルヌは、革新的で実用的である時計を発明し製作するために絶えず研究を重ねています。彼のたゆまぬ研究の成果がこのミニッツリピーターを生み出しました。

レペティション・スヴランは、F.P.ジュルヌの時計製作において非常に高度な技術を要するスヴラン・コレクションの中で、ソヌリ・スヴレンヌに次いで複雑な機構を備えています。

技術的背景

レペティション・スヴランのメカニズムの特徴

フランソワ-ポール・ジュルヌが製作した超薄型ミニッツリピーターには美しい音色を得るためのカギとなる二つの技術開発がありました。

第一にはフラットゴングです。ソヌリ・スヴレンヌのゴングと同様の形状をしています。これは伝統的なゴングより大きく、より明瞭な音を出します。また、ゴングがダイヤルの下に配置されているため、ムーブメントの回りに置かれる伝統的なゴングに比べ、他の機構を備えるための空間を生み出す事に成功しました。

第二は、革新的なストライキング・システムです。これにより、従来のものより非常に少ない空間にミニッツリピーター機構を組み込む事を実現しました。

レペティション・スヴランは、時と分を鳴らすために、同じハンマーを使います。クォーター（15分）のチャイムがないとき、時と分のチャイムの間に休止が自動的に挿入されます。クォーター(15分)のチャイムは、古典的なダブルチャイムで鳴り響きます。チャイムの速度はイナーシャレギュレーターによりコントロールされます。これにより従来のレギュレーターよりも静かな作動音が可能となりました。

フランソワ-ポール・ジュルヌの独創性溢れる革新的なスタイルは時々模倣されます。しかし、彼の非常に高度な技術による発明を再現することは極めて困難です。

ケース

数多くの金属の中でよりよく共鳴する1つの金属があります。その金属はステンレススチールです。フランソワ-ポール・ジュルヌは彼の特徴である妥協をしない時計製作において、革新性と実用性に重きを置きます。レペティション・スヴランのケースは、美しい音色を重視した上で、ソヌリ・スヴレンヌと同様のステンレススチールを採用しました。

ムーブメント

この手巻きムーブメントのベースプレートとブリッジは18Kローズゴールドで製作されています。並列に配置された二つの香箱はパワーリザーブ・インジケーターが表示している56時間以上の間、可能な限り安定した力を供給し続けます。このムーブメントは21,600振動/時に調整され、4つの対角線上に配置された可変イナーシャウェイトを備えたフリースプリング・バランスを持ちます。

操作方法

リュース

巻き上げ

リュースがポジション1にあるときに抵抗を感じるまで前方に巻き上げる

このレペティション・スヴランに搭載されるパワーリザーブ・インジケーターは古典様式のマリンクロノメーターを模して、完全に巻き上げた状態からの経過時間を表示する表記方法になっています。

時刻合わせ

リュースをポジション2まで引き上げ回転させ正しい時刻に合わせる。
反時計回りに針を進めることは故障の原因となる為、避けて頂きますようお願い致します。

注意

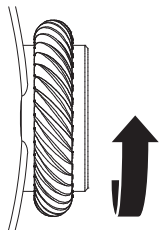
時計を使用する場合には必ずポジション1でご使用ください。

時計のメカニズムに損傷を与える恐れがありますので、
ミニッツリピーター作動時はリュースによる操作を行わないでください。

スライドレバー

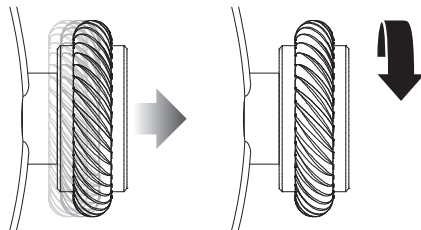
停止している状態から押し下げて、完全に下げ切った状態でレバーから指を離す。
文字盤から見ることでできるハンマーが時の数を鳴らし、休止した後、分を1-14回打つ。
クォーター(15分)を知らせるときは、時と分のチャイムの間に2つのハンマーを用いてチャイムを鳴らす。

1



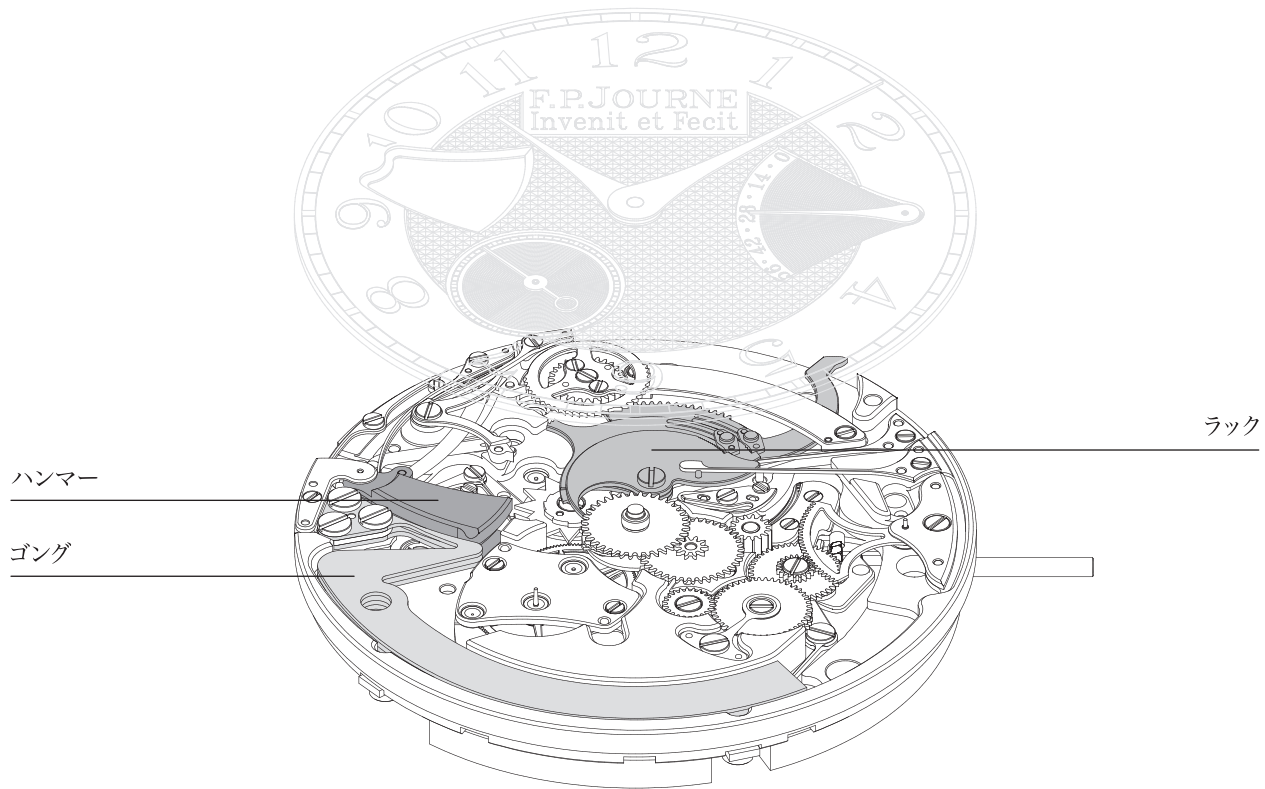
ポジション
巻き上げ

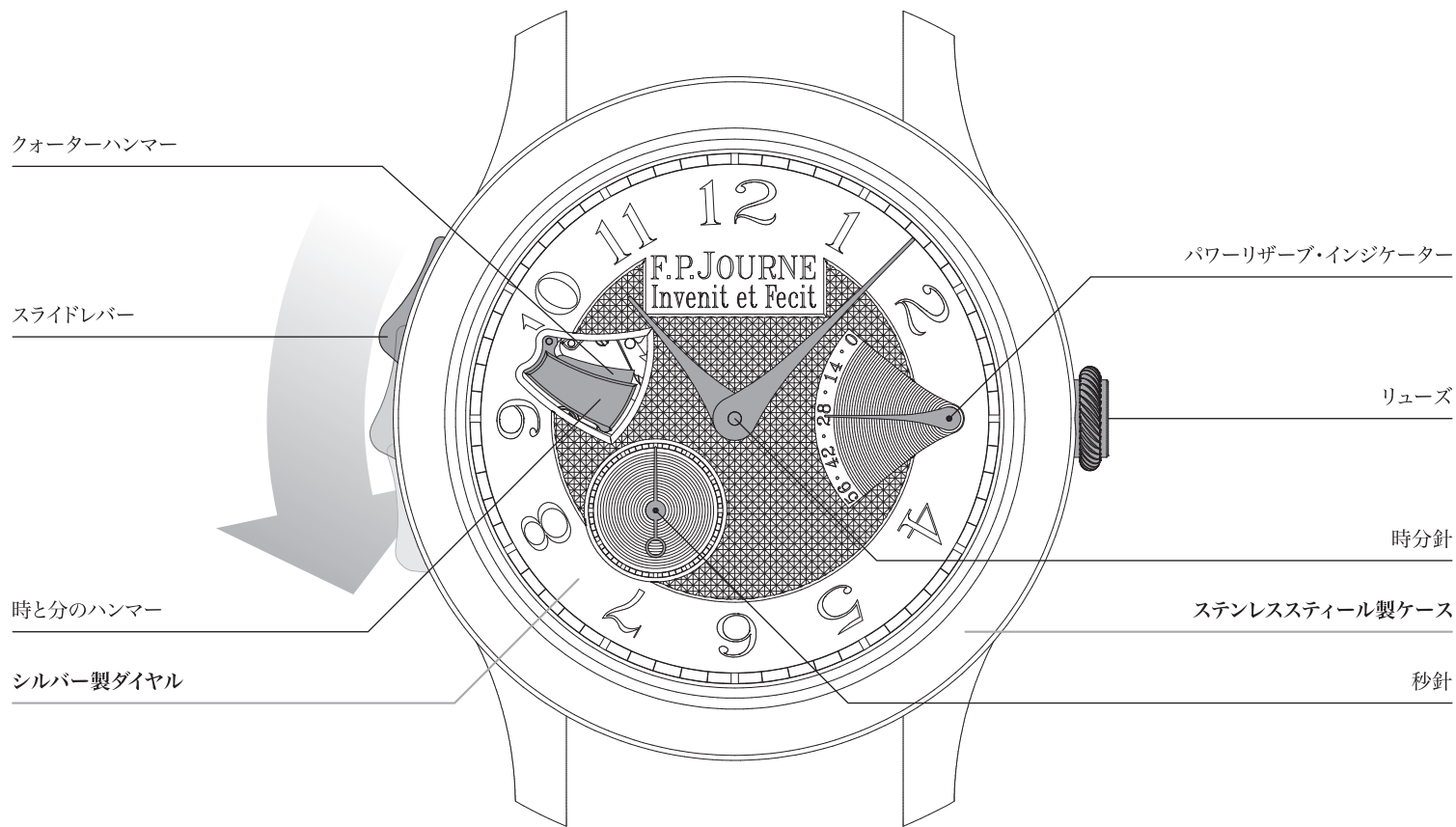
2



ポジション
時刻合わせ

レペティション・スヴランの機構
特許取得の機構





仕様

ムーブメント

キャリバー1408
手巻き：全巻きにはリユーズを38回転
18Kローズゴールド製ムーブメント

ムーブメントのサイズ

ムーブメント直径：	32.20 mm
ケーシングした状態での直径：	31.60 mm
全高：	4.04 mm
巻真までの高さ：	2.38 mm
巻真のネジ部分の直径：	S0.90 mm

バランスホイール

4つのイナーシャウェイト
アナクロン・フリースプラング・フラットヘアスプリング
可動ヒゲ持ち
ヘアスプリングとコレットはレーザーにて固定
ヘアスプリングはヒゲ持ちヘビンによって固定

振動数：	21,600 v/h (3Hz)
質量：	10.10 mg/cm ²
拘束角：	52°
振り角：	文字盤上 全巻上げ：> 300° 文字盤上 24時間後：> 280°

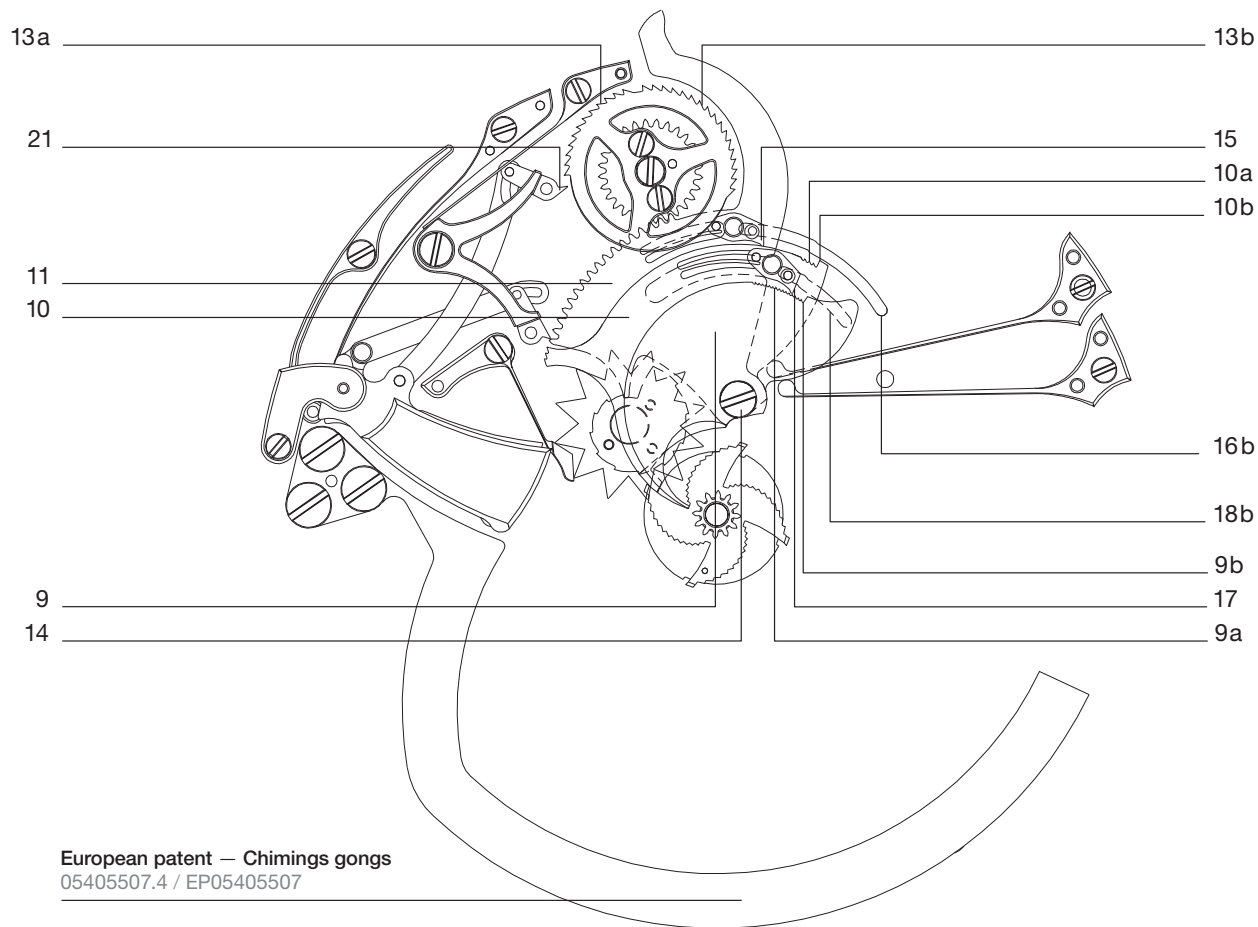
主な特性	ミニッツリピーター スライドレバーでのリピーターの作動 並列に配置された 2個の香箱 2ポジションを持つリユーズ ポジション2での時刻調整
脱進機	15枚の歯を持つガンギ車
表示	中心に配置された時分針 7時半位置に配置された秒針 3時位置のパワーリザーブ・インジケーター ハンマー
持続時間	56時間
装飾	コート・ド・ジュネーブ仕上げを施したブリッジ ペルラージュ仕上げを施したベースプレート ネジは面取り、及び研磨仕上げ ブリッジの位置を決めるためのピンは研磨仕上げ 手作業にて研磨・装飾されたスチール製部品
ケース	ステンレススチール製 直径： 40.00 mm 全高： 8.60 mm
部品点数	石数： 33 ムーブメント（文字盤含まず）： 320 総部品点数（ケース、ストラップ込）： 364

Répétition Souveraine

European patent — EP 08405096.2
Minute Repeater

The hour (11), quarter-hour (10) and minute racks (9) of the minute-repeater all pivot around a common axis (14). On the one hand, the hour (11) and the quarter-hour racks (10); and on the other, the quarter-hour (10) and the minute racks (9) are linked by a unidirectional system with a click (15, 17), a ratchet wheel (10a, 9a) that engages with the click, a banking device (10b, 9b) and a cam (16b, 18b) that selectively controls the click's engagement (15-17) with the teeth (10a, 9a).

The extremity of the mainspring is kinematically connected to two separate toothed segments of the same wheel (13a, 13b) that initially activate the striking work (21). The first segment (13a) strikes the hours, and the second (13b) strikes the quarters and minutes.



メンテナンス

より良い状態でご使用いただく為、4年毎のオーバーホールをお薦め致します。

保証書

保証書の原本は大切に保管して頂けますようお願いいたします。いかなるアフターサービスのご提供に際しましても、ご提示をお願いしております。また、アフターセールスサービスはF.P.ジュルヌブティック並びに正規代理店でのみ受け付けております。

保証

お客様のF.P.Journe “Invenit et Fecit”の時計は保証書の裏に明記された購入日から2年間、いかなる製造上の欠陥に対しても保証されます。保証書はF.P.ジュルヌブティック並びに正規代理店においてすべての必要事項（シリアルナンバー、購入日、販売店の店印）が記入されている場合に限り有効です。この保証は腕に装着している場合でも不適切な使用、事故・災害、改造といったことによって受けたダメージについては適用されません。

保証期間の延長

お客様のF.P.Journe “Invenit et Fecit”の時計はF.P.Journeブティックで購入された場合、保証カードまたは証明書裏面に表示された購入日から3年間自動的に保証されます。また正規代理店からご購入の場合は、ご購入頂いた日から30日以内に<https://customerservice.fpjourne.com/en/guarantee>のサイトから必要事項を記載して登録を行って頂く事で保証期間が1年間延長になります。